

(別紙4(2))

事業所名: グループホームぬくもりの家

## 目標達成計画

作成日: 令和 2年 8月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	当施設では看取りは行っていないのですが、そのため勉強会も行っていなかった。しかし現在スタッフにナースもいるために勉強する機会ができています。	資料を作成し看取りの勉強会を開く。	月例ミーティング時に機会をみて行う。	6ヶ月
2	6	スピーチロックについて聞いた事がある人と初めて聞いた人がいて、内容を知り実行している人はいなかった。	動き出された時に「ちょっと待って」と言わない。	「ちょっと待って」を「どうされましたか？」や「どこに行かれますか？」などに言い換える。	1~2ヶ月
3	49	前回の継続。個別の外出の機会が少ないのではないか！？。	スタッフの人数や現在は新型コロナウイルス感染症の問題もありますが、少しでも個別の外出の機会を作る。(ドライブ含む)	・スタッフの確保。 ・入居者様に希望を聞いてみる。	2~?ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。